

東北森林管理局における令和5年度重点取組（新規・拡充）

令和5年4月18日
林野庁東北森林管理局

1 青森ヒバ及び秋田スギ美林誘導プロジェクトを開始します

日本三大美林と謳われる青森ヒバ天然林及び秋田スギ天然林について、維持・保護に取り組んできました。後世に引き継ぐよう、これまでの取組に加え、質の高い優良林分を美林へ誘導する取組の検討・試行を令和5年度から開始します（詳細：P6、別添資料1）。

2 しんこきゅう 森呼吸のできるお手軽健康ウォーキングBOOKを発行します

様々な分野で森林空間を活用する森林サービス産業の推進に向けて、国有林野の利活用に取り組んできました。国民の健康づくりに注目し、国有林のおすすめスポットについて令和5年度から情報発信します（詳細：P20、別添資料2）。

3 新しい林業の実現に向けて筋刈導入を拡大します

伐採から再生林・保育に至る収支のプラス転換を図る「新しい林業」を展開すべく、令和4年度を期首とする筋刈導入や生産性向上に向けた3か年計画を作成し、取り組んできました。再生林の低コスト化に向けて、令和5年度は筋刈導入を拡大します（詳細：P12、別添資料3）。

4 国有林の高品質ブランド材の供給を拡大します

国内外とも調達が難しくなっている高品質材について、令和3年度末にブランド規格を制定し、管内各地の優れた国産材資源の有効活用に取り組んできました。需要者のニーズを踏まえ、令和5年度も供給拡大に取り組めます（詳細：P16、別添資料4）。